

『田沼街道を歩学』

明和年間、側用人兼老中 田沼意次は、城下町「相良」の繁栄のため中世以来の二つの古道「下海道」と「小山街道」を利用して拡幅改修し、二つの古道を連絡するため途中一部を新設した。この道の恩恵に長い間浴して来た沿道の人々は、田沼意次が造った道と信じ、誰言うともなく「田沼街道」と言い習わしてきました。

延長28kmの「田沼街道」の一部(11km程度)を歩きながらその歴史や果たした役割について学んでいただきました。

1. 日 時

平成 23 年 5 月 28 日 (土) 8:30 ~ 16:00

2. 参加人員

40 名



3. コース

JR藤枝駅～(バス)～瀬戸川勝草橋…(徒歩)…田沼街道終点…(徒歩)…田沼3丁目バス停～(バス)～焼津市上新田地先の田沼街道(徒歩・見学)～焼津市西島地先の「田沼街道下瀬越跡」(説明)～榛原郡吉田町大幡地先「国富橋之碑」(説明)～榛原郡吉田町寺尾地先～(バス)～榛原郡吉田町片岡地先～牧之原市細江地先の「森龍寺」…(徒歩)…西宮神社「さがら道」道標～(バス)～「大鐘家前の田沼街道」(徒歩・説明)～(バス)～太田浜バス停…(徒歩)…「田沼街道起点」…(徒歩)…「仙台河岸」…(徒歩)…相良コミュニティー防災センター(昼食)・講演「相良の歴史」:講師河原崎陸雄先生…(徒歩)…牧之原市相良史料館(見学)～(バス)～JR藤枝駅

4. 主 催

社団法人 中部建設協会

〒420-0851 静岡市葵区黒金町29番地

(静岡支所 エクスカーション係)

TEL 054-284-0380 FAX 054-284-0361



※参加者とスタッフから東日本大震災で被災された皆様を応援する義援金15,325円をいただき、5月30日に日本赤十字社に振り込みました。